

市報

うんなん

3

2017
No.148



雲南市創作市民演劇第7弾 「異伝ヤマタノオロチ」

いずものくに 出雲國 たたら ふうどき 風土記
～鉄づくり千年が生んだ物語～
日本遺産認定記念公演



雲南市創作市民演劇第7弾「異伝ヤマタノオロチ」の稽古風景
(30ページに記事掲載)

- 2ページ 水道料金改定
- 6ページ うんなん日和
- 12ページ 雲南病院だより
- 16ページ わが家のHOPE
- 19ページ 市役所からのお知らせ ほか
- 32ページ イベント情報 ほか



第67回島根県統計大会での「たたら^{かえん}火焰太鼓」のアトラクション
(8ページに記事掲載)

水道料金を改定します

【問】雲南市水道局 ☎0854-42-5322

市は、水道事業の健全な経営と適正な維持管理を行うため、平成29年4月1日から水道料金を改定します。今後、市ホームページやケーブルテレビでも市民の皆さんにわかりやすくお知らせしますのでご理解とご協力をお願いします。(新料金は、5月検針分から適用します。)

2. 水道料金改定方針

(1) 平成29年4月以降の使用分から、基本料金について小口径(13~20mm)の改定率を19%とし、従量料金については平均1.5%引き上げます。

(2) 口径別の月平均使用水量の現行料金と改定後の料金ならびに実質のアップ率は次のとおりです。

口径(mm)	月平均使用水量(m ³)	現行の料金	改定後の料金	差額	実質アップ率(%)
13	20	3,634円	3,917円	283円	7.79%
20	20	5,028円	5,575円	547円	10.88%
25	39	12,534円	14,186円	1,652円	13.18%
30	98	30,612円	33,678円	3,066円	10.02%
40	92	33,434円	38,360円	4,926円	14.73%
50	152	58,929円	68,354円	9,425円	15.99%
75	187	90,013円	109,666円	19,653円	21.83%
100	1,493	477,156円	513,433円	36,277円	7.60%

(3) 5年間の収支は均衡を図り、料金改定を実施してもなお不足する額については市からの追加補助金により賄います。

3. 料金比較表

■ 現行の水道料金体系 (単位:円 税込み)

口径(mm)	基本料金(1月につき)	従量料金(1m ³ あたり)			
		0~8m ³	9~25m ³	26~50m ³	51m ³ 以上
13	1,234	0	200		
20	2,628				
25	4,160				
30	6,531				
40	10,985		200	241	272
50	20,160				
75	41,724				
100	73,635				

■ 料金改定後の水道料金体系 (単位:円 税込み)

口径(mm)	基本料金(1月につき)	従量料金(1m ³ あたり)			
		0~8m ³	9~25m ³	26~50m ³	51m ³ 以上
13	1,469	0	204		
20	3,127				
25	5,670				
30	9,278				
40	15,610		204	244	275
50	29,104				
75	60,791				
100	105,408				

■ 水道料金の算出方法・・・水道料金=基本料金+従量料金

(参考:口径13mmで月使用量が20m³の場合の水道料金)

$$1,469円(基本料金) + 204円 \times 12m^3(従量料金) = 3,917円$$

1. 水道料金改定の経過

- 市の水道料金は、平成19年度に上水道・簡易水道を含め市内統一料金に改定し、その後平成26年度から現在の水道料金となっております。
- 市の給水量は、給水人口の減少や節水意識の高まり、さらには節水機器の普及に伴い減少傾向にあります。給水量の減少は給水収益の低下に直結しており、水道事業の経営は非常に厳しくなっています。
- これまで公共の福祉の増進を目的として一般会計からの繰入金で運営してきた簡易水道事業が国(厚生労働省)の方針で平成29年度から上水道事業と統合することとされました。このことにより簡易水道事業にも公営企業会計が適用され、これまで簡易水道事業では考慮していなかった減価償却費などの費用が新たに発生し、経営はさらに厳しいものになることが推測されます。
- こうしたことから、簡易水道統合後の平成29年度から平成33年度までの5年間の料金算定期間として使用水量推計に基づき、現在の
- 市議会からは「長引く景気低迷の中で、医療費や各種保険料の増加、物価の高騰など市民の負担が増加している中で水道料金の改定は新たに市民の負担を増やすものですが、『安全・安心な水を安定供給する』という水道事業に課せられた使命を果たすためには水道施設の計画的な整備や更新、安定した財源の確保が必要」との認識をいただき、平成28年6月に答申を受けました。
- 市議会からは「利用者多数(約97%)を占める小口径(口径13ミ
- 審議会では、「長引く景気低迷の中で、医療費や各種保険料の増加、物価の高騰など市民の負担が増加している中で水道料金の改定は新たに市民の負担を増やすものですが、『安全・安心な水を安定供給する』という水道事業に課せられた使命を果たすためには水道施設の計画的な整備や更新、安定した財源の確保が必要」との認識をいただき、平成28年6月に答申を受けました。
- 市では将来にわたって市民の皆さんに安全・安心な水道水を安定供給すること、また定住対策、産業振興等にも影響するため、平成28年2月に「雲南市水道事業に関する審議会(以下「審議会」)へ水道料金の改定について諮問を行い、さまざまな視点から慎重に審議を重ねていただきました。
- 市では、審議会ならびに市議会のご意見やご提言を踏まえ、市の最終的な改定方針を決定し、12月市議会定例会に水道料金の改定に関する条例改正を提案し、議決をいただきました。

〔注〕「減価償却費」とは、整備に要した経費について、その年だけの費用で処理するのではなく、次期の再整備(更新)に向けての財源を確保する必要から、あらかじめ決められた期間(耐用年数)に割り振って費用化する仕組みで、今後必要となる施設・設備の再構築等に要する資金を計画的に積み立てていくものです。主に減価償却費で構成されているのが「内部留保資金」で、この資金を用いて施設・設備の建設改良費のうち国庫補助金等を控除した残りへの補てん財源や起債(国からの借入金)の元金返済に充てられます。



主要な事業の紹介 (写真や図はイメージです)

【目標① 購買力流出の抑制】のための事業

＜SAKURAマルシェ整備事業＞ 事業主体：民間
地元食材を活かした飲食店など個性的な店舗が集まるオープンモールを整備します。自然環境と調和した空間を演出し、購買意欲の向上を図ります。



SAKURA マルシェ

＜民間商業施設整備事業＞ 事業主体：民間
老朽化した商業施設をリニューアルすることで集客力を高め、購買力の市外流出を抑制します。

＜創業者育成セミナー事業＞ 事業主体：民間
起業しようとする人に対し、事業計画、資金計画、会社設立等に関するセミナーを行い、人材を育成します。

【目標② 定住人口の増加】のための事業

＜まちなか居住支援事業＞ 事業主体：雲南市
老朽化した市営住宅を建て替え、新たな入居を促進し、定住人口の増加を図ります。



まちなか居住支援

＜子育て世帯定住宅地購入補助金＞ 事業主体：雲南市
子育て世帯と市外からの移住を支援するとともに、中古住宅の流通と民間事業者による宅地開発・造成事業を促進します。

＜住宅リフォーム支援事業＞ 事業主体：雲南市
住宅のバリアフリー化、耐震化、エコ住宅への改修を行う際に、その費用の一部を助成することで、安全・安心・快適な住宅へと改修を促し、定住を促進します。

＜元気パーク整備事業＞ 事業主体：雲南市
商業エリアの一面に、遊具等を備えた広場を整備し、子供から高齢者まで幅広く楽しめる空間を創出し、定住を促進します。

【目標③ 交流人口の増加】のための事業

＜まめなカー市実施事業＞ 事業主体：雲南市商工会
「まめなカー市」と称して、生鮮野菜や特産加工品などを積んだ軽トラックを並べて市場を開催することにより、市内外から集客を図ります。



まめなカー市

＜多目的イベント広場整備事業＞ 事業主体：雲南市
まめなカー市を中心に来街者を引き付ける様々なイベントが実施できる広場を整備し、交流を促進します。

＜ビジネスホテル整備事業＞ 事業主体：民間
市外からのビジネス客、観光客の宿泊需要に対応するホテルを整備し、交流人口の増加を図ります。



ビジネスホテル

にぎわいあふれる中心市街地をめざして

合併して誕生した雲南市の商業の中心「まちなかの顔」を作ることと、経済や人の流出を堰き止める「ダム効果」を発揮する中心市街地の形成をめざします。認定された基本計画を基に、官民連携により事業を進め、それぞれの事業の相乗効果により活性化を図ります。計画期間中は、事業推進団体である雲南市中心市街地活性化協議会とも連携し、事業効果の検証や計画の見直しなども行い、課題解決と目標達成に向けて事業を進めます。

～雲南市中心市街地活性化基本計画は、市のホームページよりダウンロードできます～

ご意見、ご質問などは、建設部都市計画課 (☎ 0854-40-1064) までお寄せください。

シリーズ「雲南市中心市街地活性化」⑤

にぎわいあふれる中心市街地をめざして!

☆☆ 雲南市中心市街地活性化基本計画は、平成28年11月29日付で内閣総理大臣認定を受けました ☆☆

シリーズ第5回の本号では、中心市街地活性化基本計画に掲げる個別事業についてお伝えします。

計画期間

平成28年12月から平成34年3月まで (5年4ヵ月)

中心市街地活性化の基本方針

- ① 魅力的な商業集積とイベントによる賑わいの創出 [商業振興]
- ② 暮らしたくなる地域づくりによるまちなか居住の推進 [定住促進]
- ③ 魅力的な交流拠点と環境整備による交流の促進 [交流促進]

中心市街地の活性化の目標

- ① 購買力流出の抑制
- ② 定住人口の増加
- ③ 交流人口の増加

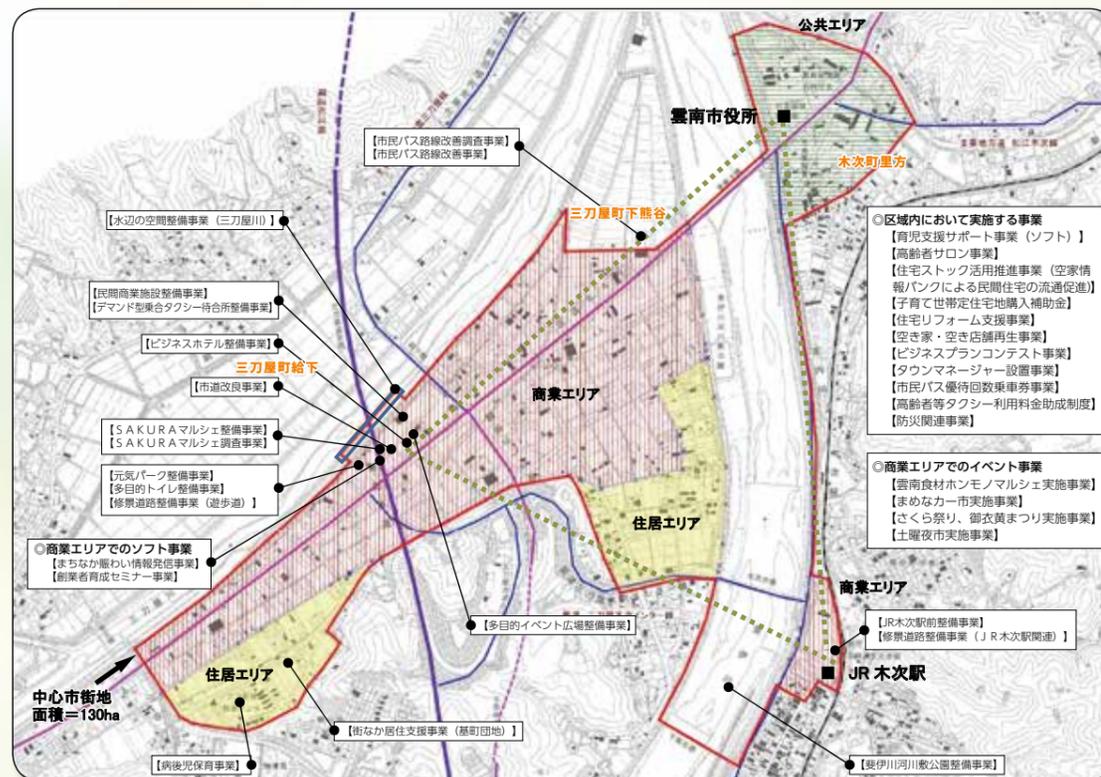
中心市街地活性化のために予定する事業および措置

基本方針に基づき、活性化の目標を達成するため、下図のとおり35事業を計画に盛り込んでいます。

※事業を実施する主体は、雲南市、民間企業、商工会など様々です。

※掲載する事業には、以前から継続している事業もあります。

(基本計画に掲げる事業および措置の実施予定箇所)



まちの話題を
紹介するよ



1/26
木



雲南市優良建設工事表彰式

雲南市が発注し平成27年度に施工された建設工事のうち、優良建設工事に選ばれた15件の工事（下記一覧）の施工業者の代表者と工事の主任技術者等に対し、速水市長から表彰状が贈られました。

この表彰は、施工技術の向上と適切な施工の確保を図る目的で、1件500万円以上の建設工事の中から雲南市優良建設工事表彰規程に基づいて選定されるものです。



▲優良建設工事表彰を受賞された皆さん

部門	工事名	施工業者
一般土木	木次経済文化会館整備事業木次経済文化会館駐車場階補修工事	田中工業 株式会社
一般土木	防災・安全交付金事業市道多久和六重線法面対策工事	株式会社 都間土建
一般土木	起債道路整備事業市道宮の前大新田線道路改良工事（その4）	株式会社 スヤマ産業
一般土木	丸子山周辺土地区画整理事業3街区造成工事	有限会社 山根建設
一般土木	社会資本整備総合交付金事業平成27年度市道免別線道路改良工事	有限会社 日野建設
一般土木	社会資本整備総合交付金事業市道免別線舗装工事	雲南建設 株式会社
一般土木	起債道路整備事業市道下り支線道路改良工事	株式会社 常松土建
建築工事	雲南市新庁舎建設事業雲南市新庁舎建設工事（建築主体）	鴻池組・都間土建・スヤマ産業特別共同企業体
建築工事	雲南市新庁舎建設事業雲南市新庁舎建設工事（倉庫・車庫棟）（建築主体）	有限会社 山根建設
建築工事	木次駅前商業棟整備事業木次駅前商業棟改修工事（建築主体）	田中工業 株式会社
建築工事	中野交流センター整備事業中野交流センター整備工事（建築主体）	梅木建設 株式会社
設備	雲南市新庁舎建設事業雲南市新庁舎建設工事（機械設備）	新和設備・山陰クボタ特別共同企業体
設備	雲南市新庁舎建設事業雲南市新庁舎建設工事（電気設備）	島根電工・内村電機工務店特別共同企業体
設備	木次駅前商業棟整備事業木次駅前商業棟改修工事（機械設備）	島根水道 株式会社 雲南営業所
設備	木次駅前商業棟整備事業木次駅前商業棟改修工事（電気設備）	島根電工 株式会社 雲南営業所

1/12
木



災害時等相互応援に関する協定を締結

雲南市・愛知県豊明市による災害時等相互応援に関する協定締結式を雲南市役所で行いました。



▲協定を締結した小浮正典豊明市長と速水市長

近年数多くの自然災害が発生し、今後も南海トラフの巨大地震をはじめ大規模な自然災害の発生が懸念される中、同時に被災する可能性の低い遠隔地の自治体との応援関係が重要であり、両市に工場のあるホシザキ株式会社および同労働組合の調整により、相互応援協定締結となりました。

なお、協定に基づく主な応援内容は、「被災者の救出等における資器材の提供」、「食料および保存水等の物資の提供」、「応援職員の派遣」などです。

この協定締結により、仮にどちらかの市が被災した場合でも、迅速かつ円滑に相互応援することにより被害の低減を図ることができます。

1/26
木



産業振興等に関する包括的業務協力協定を締結

雲南市・日本政策金融公庫松江支店による産業振興等に関する包括的業務協力協定締結式を雲南市役所で行いました。

この協定は、相互に業務協力をを行い、市内で事業展開する企業の経済活動に関する情報提供や相談対応を円滑にかつ連携して取り組むことで、雲南市の産業振興・地域振興を強力に推し進めることを目的としています。

- 具体的には、
- (1)市内で事業展開する企業および団体等の円滑な経済活動に資する情報の提供
 - (2)雲南市の中心市街地活性化に資する情報の提供
 - (3)市内の農林水産品の生産・加工・販売および6次産業化に資する情報の提供
 - (4)雲南市の観光振興（たたら製鉄等）に資する情報の提供
 - (5)その他、雲南市の産業振興等に資する情報の提供

の業務協力を予定しています。

とりわけ、去る11月29日に中心市街地活性化基本計画の認定を受け、官民連携の事業を円滑に推進していく上で、融資等を受けて事業を進めていく必要があり、今回の締結を契機に連携をより一層図ってまいります。



▲協定を締結した日本政策金融公庫 浜崎 剛松江支店長と速水市長

1/21
土



広島雲南市ふるさと会

広島雲南市ふるさと会第11回総会・集いの会がメルパルク広島（広島市中区）で開催され、ふるさと会会員や市関係者など、約90人が参加し親睦を深めました。

総会では、雲南市への里帰りツアーなどの事業提案がなされ、了承されました。

集いの会では、出雲國大原神主神楽保存会の皆さんによる神楽公演や地元の3事業者の皆さんによる農産物や加工品、お酒などの特産品の販売が行われ、大いに盛り上がり、盛況のうちに幕を閉じました。



▲総会の様子



▲神楽公演の様子

2/4 土 堂餅行事

刀屋町飯石地区多久和の壽福寺で、平安時代から続くといわれる毎年恒例の堂餅行事が行われました。

4日に行われた「大餅の搗きあげ」では、当番の皆さんが直径約80cmの大餅を2つ搗きあげられました。

5日は住職がその餅に上・下の文字を入れ、地元の皆さんが出雲霊場12番に数えられる観音堂までの約100mの間で「堂餅引きの行列」が行われました。

観音堂へ着くと、住職を中心に大数珠を回し、家内安全、五穀豊穡、無病息災を祈願しました。



▲堂餅引き行列

2/10 金 原子力安全協定を締結

中国電力島根原子力発電所から概ね半径30km圏内（UPZ）にある雲南市、出雲市、安来市の3市と中国電力は「島根原子力発電所に係る出雲市民、安来市民及び雲南市民の安全確保等に関する協定」を締結しました。

詳細は、11ページの市長コラムをご覧ください。



▲協定を締結した（左から）清水希茂中国電力社長、近藤宏樹安来市長、長岡秀人出雲市長、速水雄一市長

2/11 土 幸雲南塾2016最終報告会

社会起業家や地域貢献を志す若い人材の発掘と育成を目的とした「幸雲南塾2016」の最終報告会を木次経済文化会館チェリヴァホールで行い、3組6人の塾生が10ヵ月間実践してきた成果を発表しました。

この報告会には、市内の高校生、県内外の大学生、地域自主組織、金融機関、県内外で同様な取り組みを行っている姉妹塾関係者など全国各地から150人を超える方々に来場いただきました。

塾生の発表後には、塾生の活動に年間通じて外部ア

ドバイザーとして助言していただいた山元圭太さん（株式会社 PubliCo）をはじめ、多くの方から感想や激励の言葉をいただきました。

また、高校生やU.C.C（雲南コミュニティキャンパス）受講生、地域づくり応援隊など、子どもチャレンジ、若者チャレンジで活躍している方の発表もあり、後半は発表者を囲んでのディスカッションタイムを通じて有意義な意見交換も行い、次のチャレンジに繋がる場となりました。



▲塾生の発表の様子

▲ディスカッションタイムの様子

1/28 土 名画にらくがき、アート教室

市内の文化体育施設を利用し、子どもたちにさまざまな体験活動の機会を提供することを目的とし開催している「うんなん元気っ子わくわく教室」で、「名画にらくがき、アート教室」が木次経済文化会館チェリヴァホールで開催されました。

本教室では、アーティストの伊藤義高さんを講師に迎え、ピカソや葛飾北斎などが描いた有名な絵画から、自分だけの世界を着想し、自由に表現する作品づくりに挑戦しました。

参加した子どもたちは、自分が選んだ名画をじっくり観察し、アクリル絵具やペン、ハサミやのりを使っ

て、名画を下絵に、描き足したり塗りつぶしたりと実験しながら夢中になって作品をつくりました。

「うんなん元気っ子わくわく教室」では、来年度も毎月さまざまなプログラムが開催されます。



▲伊藤さんと参加した子どもたち

1/29 日 第30回カキまつり

第30回カキまつりが掛合町の道の駅「掛合の里」駐車場で開催されました。

当日は雨の心配もあるなか、市内外より訪れた多くの方が販売開始前から列を作り、広島県呉市音戸町産の新鮮なカキを求めていました。

カキのほかにも特産品販売や手打ちそば、餅つき実演販売なども行われにぎわいました。



▲カキを求め列をつくる来場者

2/8 水 島根県統計大会

第67回島根県統計大会を木次経済文化会館チェリヴァホールで開催し、県内から約180人の統計関係者が参加し、統計功労者の表彰・伝達等を行いました。

今大会では、昭和55年の国勢調査以来、37年間さまざまな統計調査に調査員として携わっていただいている室下義富さん（木次町）に「調査員活動をふりかえって」と題し体験発表を、また公益財団法人 鉄の歴史村 地域振興事業団 菅谷高殿・山内生活伝承館 施設長 朝日光男さん（吉田町）に「日本遺産・構成文化財 菅谷たたら山内について」と題し講演していただきました。

アトラクションとして、吉田町吉田地区を中心に活動しておられる「たたら火焔太鼓」の皆さんによる素晴らしい演奏で会場を盛り上げていただきました。



▲講演をする朝日さん



地域自主組織取組発表会

地域自主組織取組発表会を木次経済文化会館チャレリヴァホールで開催し、各地域自主組織など県内外から約130人が参加しました。

今回の発表会では、地域自主組織だけではなく、市民活動団体や幸雲南塾の卒業生の発表を行い、世代をこえた各団体の事例を学び合いました。

講師のIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表者 川北秀人さんから各団体の発表事例に対しアドバイスをいただき、今後の活動の参考としました。



▲発表会の会場の様子

地域自主組織等の発表内容

- ・阿用地区振興協議会「配食サービスを通じた高齢者の見守り支援」
- ・塩田地区振興会「ふるさと交流会」
- ・地域自主組織 日登の郷「加藤日登教育が息吹く日登の学社融合」
- ・幸雲南塾 4期生「仲間・出会い・楽しく・継続」
- ・波多コミュニティ協議会「はたマーケットとたすけ愛号」
- ・加茂まちづくり協議会「加茂安心安全見守り事業」
- ・一般社団法人 スクナヒコナ「吉田の農都交流事業」



▲各発表に対しアドバイスをする川北さん

2月10日(金)、島根原子力発電所(松江市鹿島町)の30キロ圏内に含まれる雲南市、出雲市、安来市と中国電力との間で原子力安全協定が締結されました。

これまで、3市が連携し3度にわたって中国電力に申し入れを行い、立地自治体と同等の協定締結を求めてきましたが、実現に至っていませんでした。

特に雲南市と安来市は安全協定を締結しておらず、このままの状態が続くことは市民の安全確保の責務が果たせないことから、この度の協定に至ったところです。

協定で重要なことは、島根原子力発電所で何か動きがあるときに周辺自治体の意見が直接言えること、そして、その意見に中国電力がしっかりと対応することが盛り込まれていることです。

加えてこの協定が、出雲市が従来から結んでいた協定内容を強化したものであり、3市が結束して対応することができるものとなったことです。

しかし、この度の締結は、中国電力と立地自治体が交わしている協定と同等の内容とはなっていません。

福島の事故を見ても、立地自治体と同等の協定になるように、これまでも増して3市が連携し、今後も引き続き中国電力に対し要請していかねばなりません。



安全協定の締結で
原子力発電の安全性を
徹底的に追求



協定書に調印する速水市長



餅を持ち上げ競い合う「餅さし」

吉田町上山の善福寺で、恒例の「餅さし」行事が行われ、地元の皆さんや多くの観客などにぎわいました。

この「餅さし」行事は、天保11年(西暦1840年)から始まり、今日まで約180年も続いている伝統行事で、約45kgもある大小の餅を片腕で何回持ち上げられるかを競い合うもので、市の無形民俗文化財に指定されています。



▲餅を持ち上げる菅野さん

餅は地元の皆さんにより夜中の午前0時過ぎから、ときの声を7回上げながら、上山の集落センターから寺の観音堂まで運ばれ、13時から行われた「餅さし」行事では、参加者が順に大きな餅を担ぎ、回数を競い合いました。

結果は次のとおりです

- 優勝 菅野啓太さん(吉田町菅谷) 25回
準優勝 川角大輝さん(吉田町上山) 23回



▲優勝の菅野さん(左)と準優勝の川角さん(右)



掛合トランプワールドカップ

第45回掛合トランプワールドカップが掛合まめなかセンター(掛合町掛合)で掛合トランプ同好会(会長 竹下三郎さん)の主催により開催されました。

毎年恒例の本大会には、遠方から帰省しての参加もあり、若い方の参加が年々増えてきています。また、近年は掛合町外の方からの問い合わせもあり、関心度も高まってきています。

今年は、若手からベテランまで24人の愛好家が集まり、朝から夕方まで時間の経つのを忘れて一心不乱にトランプを楽しみました。

このトランプは250年以上も前から掛合町で普及し、別名「絵取り」として親しまれてきました。本大会は昭和48年から各々の実力試しの場として、また伝統文化の保存継承等を目的に始まり現在に至ります。

今年はお井満さん(掛合町掛合)が優勝の栄誉に輝きました。



▲世代を超えてトランプを楽しむ参加者

雲南病院だより

病院建設状況

雲南市立病院建設工事は、昨年の7月から新本館棟の建築工事に着手し、12月末までに基礎工事を終えました。今年に入ってからは地上部の建築を開始し、平成30年3月の新本館棟の開院をめざして工事を進めます。

【安全・安心な免震構造】

災害拠点施設としている新本館棟は市内で唯一となる免震構造を備えた施設です。通常の建物は、地震に対して「揺れに耐える（耐震構造）」または「揺れを吸収する（制震構造）」とする構造が一般的ですが、免震構造は「地震の揺れを受け流す」という特徴があります。このことにより、耐震性能が非常に高く、大地震が発生した後も病院建物として使用が可能となり、あわせて病院内の医療機器等の転倒による被害を減少させることができます。建設予定の新本館は、地盤条件等を考慮し、想定される最大級の地震に耐えられるよう設計がなされ、建築基準法に定める耐震性能を確保しています。



▲土台へ設置した免震装置

層にも重ねられた天然ゴムの構造となっており、地震エネルギーに耐えることができます。新本館の基礎部分では、この免震装置を66カ所に設置しています。

【鉄骨建方が始まる】

新本館棟の基礎工事が完了し、地上部の鉄骨を組み立てる作業が1月から始まりました。地上5階建て（5階は機械室のみ）の新本館棟は、5造と呼ばれる鉄骨造の建物となっており、柱と梁などの骨組みを鉄骨でつくり、これにパネルを取り付けることで壁・床・天井を構成します。現在、柱と梁の組み立てが進められており、2月末頃には全体の鉄骨建方を終える予定としています。



▲免震装置の上へ支柱を設置

新本館棟



鉄骨建方2月8日現在▶

ふるさと教育in阿用小学校

阿用小学校6年生の児童8人が「ふるさと教育」を受けました。

ふるさと教育とは、島根県教育委員会が県内すべての公立小中学校で進めており、地域の自然、歴史、文化、伝統行事、産業といった教育資源（ひと・もの・こと）を活かし、学校・家庭・地域が一体となって、ふるさとに誇りを持ち心豊かでたくましい子どもを育てることを目的として実施しています。



▲病院ボランティア活動紹介



▲地域医療の授業の様子



▲車椅子介助



▲縫合体験



▲採血体験



▲分包体験



▲眼底観察体験

地域を大切にする心を培ってもらうことを考えました。

はじめに、1月13日（金）に児童が当院を訪れ、病院ボランティアの会事務局長の矢野敏宏さんより、病院ボランティアの活動紹介や住民が地域医療に参加する意義などを説明され、その後院内を見学しました。そして、実際に正面玄関で車椅子の使い方を教わり、介助方法などを学びました。

そして、1月19日（木）は当院から、森脇義弘医師、永瀬結理看護師、渡部晃史薬剤師、小野悦盛視能訓練士が小

学校を訪問し、授業を行いました。

1時限目は、雲南圏域の医療状況や雲南市立病院の紹介をした後、各職種の仕事の内容やその職種を選んだきっかけ、実際の働き方などの話をしました。2時限目は体験学習を行いました。縫合や採血、薬の分包、眼底観察など、普段なかなかできない体験を行いました。1時限目は座学で聞きなれない言葉がたくさんあり、また緊張もして硬い表情をしていましたが、体験学習になると表情も緩み本来の元気な姿を見せてくれ、児童たちも楽しいと言いと

ても和やかな雰囲気となりました。

このふるさと教育を通じて、ふるさとへの愛着を持ち、地域に貢献しようとする気持ちに喚起できたと感じます。また、この経験が将来の進路を考えるきっかけになればともうれしく思います。



▲阿用小学校6年生の皆さん



▲会場の様子



▲講演の様子
(太田龍一医師)



▲グループワーク



▲ラベルワーク



▲グループワーク発表

市民研修会

「より楽しい人生にするための知恵」

「看取りを考える」

2月4日(土)、大東地域交流センターで、がんばれ雲南病院市民の会、雲南市立病院ボランティアの会、雲南市まちづくりネットワークの3つの団体の主催で市民研修会が開催され、当院は後援という形で参画しました。

この研修会は今回で3回目の開催で、約150人の参加があり、在宅での看取りをテーマに講演とグループワークが行われました。このテーマは、最期のときを自宅で迎えたいと約70%の方が望んでおられますが、現実には病院での看取りがほとんどであり、看取りの意味や基本知識、今後何が必要かなどをみんなで共有し、意見交換することで、不安材料を少しでも取り

除き、これからの人生をより豊かに楽しく過ごすためのヒントとなるよう企画されました。

当院からは講師として、地域ケア科の太田龍一医師が、「在宅医療の取り組みを通して」、笠芳紀医師が「人が亡くなるとき」と題して講演させていただきました。

講演後は、「一緒に住んでいる家族が在宅医療になったら何が大変？」などのテーマ別に、1グループ5人に分かれ、意見交換を行いました。参加者の皆さんからは、在宅医療の仕組みが分かって良かった、現実には自宅での介護が発生した時の心構え等の準備が想定できたなどの意見が出ました。



情報管理課紹介



情報管理課は、皆さんご存じの受付のことで、診察の受付や医療費を請求させていただく部署です。後段では情報管理課のもう少し詳しい紹介と、付設している3つの部門を紹介していきます。

1. 情報管理課

医療事務を略して「医事」といいます。医事の事は、保険請求や診療報酬明細書作成が中心となりますが、それ以上に重要な業務が受付や電話応対などの窓口業務です。つまり、接遇と診療報酬請求業務(保険請求)の2つが大きな医事(情報管理課)の業務となります。

2. 医療情報システム管理

平成23年8月より、電子カルテシステムを導入しています。専任のシステム管理者において、診療業務に支障がでないよう医療情報システムの運用・管理、システムのメンテナンス、サーバー保守管理、クライアント保守管理、ネットワークの保守管理、トラブル発生時の対応などを行っています。

3. 診療情報管理室(病歴)

診療情報管理室は、診療記録・診療情報を適切に管理、運用、保管し、情報活用を支援を行う部署です。電子カルテ記録の点検を行い、精度の高い記録が保存されるよう支援するとともに、そこから得られる診療情報を集計分析し、病院運営の資料を作成します。また、「地域がん登録」を行い、県へ情報提供することにより「がん対策」への協力も行っていきます。



4. 医師事務作業補助

医師事務作業補助者とは、「ドクタークラーク」とも言われ、平成20年度に誕生した新しい職種です。

Q1: 「医療事務」とは違うの？

A1: 「医師事務作業補助者」とは、いわゆる「医療事務」として知られている医療機関の受付業務や医療費計算の業務とは異なります。

医師の指示の下、診断書などの書類作成、電子カルテの代行入力、医療の質の向上に資する事務作業(診療に関するデータの整理、院内がん登録等の統計・調査、医師の教育や臨床研修の会議のための準備作業等)を行うことで医師の負担を軽減し、ゆとりを持って医師が患者さんと向き合えることが、医師事務作業補助者設置の目的です。

なお、診断書の作成日数は短縮化が図られているところです。必須の資格などは設けられていませんが、6カ月間の研修期間が必要です。

Q2: 雲南市立病院には何人いて、どこで仕事をしているの？

A2: 現在2人の女性スタッフで、主に医局で診断書作成等を行っています。また、外来の診察室で医師カルテの入力代行をしたり、問診票を登録したりすることもあります。見かけたら気軽に声をかけてください。



▲医師事務作業補助者

～飛び出す！雲南病院講座のお知らせ～

雲南市立病院の医師、看護師、薬剤師、リハビリスタッフなど、さまざまな専門職が地域に出かけてお話しをする“出前講座”を行っています。和やかな雰囲気の中、気軽に意見交換ができると好評です。多様なメニューを用意しておりますので、ぜひ利用ください。

対象：原則、市内に在住、在勤、在学している10人以上の団体、グループ
会場：市内に限ります
時間：土曜・日曜・祝日を除く平日の14時から17時までのうち1時間程度
講師料：無料(ただし、実習費等については実費負担)
メニュー：病院ホームページ等で確認ください

〈問い合わせ先〉雲南市立病院 総務課 ☎0854-43-2441



▲眼の病気の話

最近の出前講座

- 目の病気について(視能訓練士)
眼の成り立ちや仕組みから、緑内障の症状や原因、早期発見のためのマイセルフチェック方法に関する話を、質疑も交えてお話しさせていただきました。
- 健康体操(リハビリテーション科)
膝・腰・肩痛の予防のため、椅子に座りながら健康体操を行いました。楽しく体を動かし、筋力が落ちないストレッチなどを行いました。
- これからも、ますます元気ハツラツで過ごすために(保健師)
健康寿命を長くする秘けつをお話しし、ご当地「うんなんラジオ体操」を紹介して参加者全員で行いました。また、認知症予防に効果のある、楽しく簡単にできるゲームを行いました。

みてくださいます。

自分自身や、あなたの身のまわりにつらそうな人がいたら、まずは優しく声をかけ、ゆっくり話を聞いて

「うつ」という言葉はさまざまな意味合いで使われます。日常で感じるゆううつや悲しい気持ちになることは誰しもあり、一時的にふさぎ込んだようになりませんが、特別な治療をしなくても元気になる場合があります。しかし、「臨床的なうつ病」はいつもと違う悲しい気持ちや意欲低下が少なくとも2週間以上は続き、仕事、家庭、人間関係などに影響を及ぼします。うつ病は脳の神経伝達物質のバランスの崩れであり心の弱さではありません。服薬などの治療や休息といった適切な対応を取ることによって治すことができます。

あなたのこころお二気ですか？



〇ストレスをチェックしてみましょう！

☑ この2週間のあなたに当てはまる方を選んでください

- | | | |
|-------------------------------|----|-----|
| 1. 毎日の生活に充実感がない | はい | いいえ |
| 2. これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった | はい | いいえ |
| 3. 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる | はい | いいえ |
| 4. 自分が役に立つ人間だと思えない | はい | いいえ |
| 5. わけもなく疲れたような感じがする | はい | いいえ |

【はい】の合計 個

「はい」が「2項目以上」あり、「2週間以上、ほとんど毎日続いている」場合は、保健師へご相談ください。

(島根県作成ストレスチェックリーフレットより引用/大野裕：厚生科学研究費補助金障害保健福祉総合研究事業「うつ状態のスクリーニングとその転機としての自殺の予防システム構築に関する研究報告書、H14」)

こころの健康相談

こころの健康や心身の不調などについて保健師が相談に応じます。電話または来庁時に「保健師にかわつて」とお伝えください。

【日時】3月17日(金) 9時～17時

【相談窓口】健康づくり政策課

または健康推進課

☎0854-401045



錦織由和さん・紀子さんのお子さん
たいち 泰知ちゃん (大東町下阿用)
平成28年3月6日生まれ
たいち 1歳おめでとう いっぱい食べて遊んで大きくなってね。お姉ちゃんと仲良くね♡



吉川卓男さん・裕子さんのお子さん
そうすけ 宗助ちゃん (三刀屋町下熊谷)
平成28年3月3日生まれ
ニコニコそうすけ、初誕生日おめでとう。モリモリ食べて大きくなあれ★



川端大介さん・さつきさんのお子さん
とむ 人夢ちゃん (加茂町宇治)
平成28年3月18日生まれ
1歳の誕生日おめでとう。たくさん食べて元気に育ってね。人夢の笑顔が大好き♡



目黒 俊さん・知恵さんのお子さん
しんべい 心平ちゃん (木次町東日登)
平成28年3月9日生まれ
しんちゃん おめでとう。毎日癒しをありがとう。たくさん笑って元気に大きくなあれ。



石飛彦彦さん・彩子さんのお子さん
えいじゅん 瑛純ちゃん (加茂町加茂中)
平成28年3月8日生まれ
瑛純くんお誕生日おめでとう。ニコニコ笑顔で元気にすくすく育ってね。



勝部真一さん・淳子さんのお子さん
りな 里菜ちゃん (掛合町多根)
平成28年3月25日生まれ
ニコニコ可愛い笑顔のりなちゃん。お姉ちゃんお兄ちゃんと仲良く大きくなってね。



岩佐直人さん・聡美さんのお子さん
あらた 新大ちゃん (木次町里方)
平成28年3月22日生まれ
いつもニコニコ。動くの大好きなあーちゃん。1歳おめでとう。元気にのびのび育ってね。



小村賢一さん・育子さんのお子さん
ゆい 優衣ちゃん (木次町山方)
平成28年3月19日生まれ
1歳のお誕生日おめでとう。ゆいちゃんがいてくれて家族皆幸せだよ。ごはんをたくさん食べて、元気におおきくなってね。

4月で満1歳(平成28年4月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで3月6日(月)までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先 〒699-1392 雲南市木次町里方521-1 雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係
E-Mailで送付される場合のあて先 jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp (タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015
※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されると押にきれいなにおさまらないことがありますのでご注意ください。
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当該から電話がないときは問い合わせください。

子育てポータルサイト
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。
<http://kosodate-unnan.jp> または、右記のQRコードから



こげなことしとーます 研究所 うんなん

このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします!

「運動と健康に関する調査」

研究所では、日常的にからだを動かす(運動する)人を増やすことを目的に、運動の普及に取り組みんでいます。こうした取り組みの成果を明らかにするため、定期的に効果を検証する調査事業を実施してきました。この一環として、昨年11月に、運動普及の効果や健康への影響を検証するためのアンケート調査「運動と健康に関する調査」を実施しました。

アンケート調査協力のお礼

40歳から79歳までの市民の中から無作為に抽出された7000人の方々を対象に調査票を配布したところ、12月末時点で、3962人(回収率56.6%)から回答をいただきました。皆さんのご協力に感謝申し上げます。現在、調査の結果を人力集計する作業を進めています。この調査の結果は、運動普及の効果検証はもとより、市の健康づくり・介護予防事業等に広く役立てていく予定です。引き続き、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

「うんなん身体活動プロジェクト」

今後、より多くの市民が、正しい健康づくりの運動方法を知り、実践することができるよう、適切な情報の発信に努めます。今年度から、そうした情報発信の効果を検証する市全域的なプロジェクトを開始しました。チラシやポスター、音声放送、回覧板、ケーブルテレビなど、さまざまな媒体を通じた情報発信により、一人でも多くの市民が日常的に健康づくり・介護予防に役立つ運動を実践できるよう取り組みます。

身体教育医学研究所うんなん

☎0854-499050



若者による地域課題解決をすすめる『若者チャレンジ』を紹介する

うんなんの若チャレ▶▶▶▶▶

幸雲南塾第6期生 **福山 順子**さん 縁結びパンツでまちおこし!

幸雲南塾に参加されたきっかけは何ですか？

初めは、NPO法人おっちらポの事務局長の小俣健三郎さんとの出会いがきっかけでした。「若者のチャレンジャーの支援をしている」、「事業を始めるなら、ぜひ幸雲南塾の受講を検討してみても」とのご案内があり、半信半疑でしたが幸雲南塾に飛び込む決意をしました。

「縁結びパンツ」とは何ですか？

締め付けない、ふんどし型のパンツ（ショーツ）です。「体にやさしい」、「雲南市でおばあちゃんが作っている」、「出雲地方のパワーが宿っている」、「まちおこしのツール」という点が特徴です。

私は看護師ですが、勤め始めた当初から、「体にやさしいもの」について情報収集をしていました。また、「高齢者さんの『生きがいがづくり』をしたい!」とも思っていました。そんな中出会ったものが、ふんどし型のパンツでした。締め付けない下着は、体に優しく、健康によいものでした。しかし、かわいいデザインのものがなく、「私自身、かわいいふんどしが欲しい!」と思い、作ろうとトライしましたが、うまくいきませんでした。そこで、地域のおばあちゃんたちは裁縫が得意ではないか、雲南市のおばあちゃんを作ってくれたパンツを都市部の若者をはじめ、たくさんの人たちがはけば、おばあちゃんたちの「喜びや楽しみ」にもつながるのではないかと、そう思い、私の「縁結びパンツ」のチャレンジが始まりました。

今後の展開について、教えてください。

もっと、地域の素材や魅力を伝えていきたいです。地域のよいもの・体に優しいものを、それに見合った価格で提供できるようブランディングにも力を入れていきたいです。また、他のチャレンジャーとのコラボも進めていきたいです。例えば、お酒や食の分野で頑張っておられる方、「自然保育」や「森のようちえん」のような取り組みともコラボしたいです。また、ふるさと納税の返礼品にも登録予定です。こちらのチャレンジも進めていきます。

これからのチャレンジャーに一言!

「やりたい!」、「形にしたい!」と思ったことは何でも、チャレンジすればよいと思います。パンツでできるのだから、何でもできる。雲南市は「どんなチャレンジでも応援してくれる」そんなチャレンジにやさしいまちだと思います。



市役所からの
Information from
the UNNAN city
お知らせ

おめでとう
うんなんまち

ありがとう
うんなんまち

◎特別叙勲
旭日単光章
地方自治功労により
故廣野和政さん（木次町）

◎高齢者叙勲
旭日単光章
地方自治功労により
高木 稔成さん（加茂町）

◎平成28年度母子保健家族計
画事業功労者表彰（厚生労働大臣表彰）
母子保健または家族計画事業の推進に永年従事し、著しい功績により

◎島根県こころ大賞（子育て支援グループ部門）
子育てに役立つ技術や情報を提供するこころ講師としての功績により
須山 幸子さん（大東町）

- ふるさと納税
アツシユ野田美由紀さん（愛知県春日井市）
- 井上 茂樹さん（岡山県総社市）
 - 井田 泰正さん（横浜市）
 - 岡本 貴幸さん（東京都大田区）
 - 皆川 恭代さん（愛知県豊田）
 - 丸田 貴広さん（大阪府茨木市）
 - 吉田 雅子さん（東京都大田区）
 - 橋本 佳明さん（大阪府茨木市）
 - 荒木 聡さん（埼玉県和光市）
 - 黒田 康之さん（東京都渋谷区）
 - 佐藤 秀夫さん（神戸市）
 - 佐藤 和紀さん（広島県呉市）
 - 阪本 英男さん（大阪府豊中市）
 - 山根 健史さん（大阪府交野市）
 - 山崎 富男さん（広島県福山市）

- ◎加茂中学校
寄附金
加茂遊学倶楽部
- 人権擁護委員紹介
人権センター
☎0854 42 1767
- 1月1日付けで、次の方が法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。任期は3年です。
- 安部 武良さん（木次町）
 - 加藤 貴美子さん（木次町）
 - 西山 成信さん（大東町）

- 雲南市および関係施設に次
のご寄附をいただきました。
厚くお礼申し上げます。
- ◎雲南市
寄附金
株式会社ネスター（愛知県大府市）
- 小谷 晴弥さん（京都府舞鶴市）
 - 菅沼 直貴さん（大阪府吹田市）
 - 星野 元彦さん（山口県周南市）
 - 石橋 祥さん（川崎市）
 - 石田 訓清さん（大阪府東大阪市）
 - 川波 莉華さん（川崎市）
 - 船木 延男さん（千葉県船橋市）
 - 池田 全功さん（滋賀県大津市）
 - 馬場 弓絵さん（兵庫県西宮市）
 - 尾関 伴彦さん（京都府宮津市）
 - 武田 一範さん（奈良県生駒市）
 - 福原 紀子さん（兵庫県姫路市）
 - 湊 誠二さん（大阪市）
 - 林 俊彦さん（広島県廿日市市）
 - 瀧谷 英範さん（広島県呉市）
 - 高橋 純也さん（東京都杉並区）

雲南市男女共同参画
推進委員会委員公募

男女共同参画センター
☎0854 42 1767

市では、男女共同参画の推進にあたり、広く市民の皆さんの意見を反映するため「男女共同参画推進委員会委員」を公募します。

【募集人員】5人
【委員の任期】委嘱日から2年間
【内容】市が選任する有識者などの委員とともに、本市の男女共同参画の推進に関する基本的かつ総合的な施策および重要事項を調査・審議いただきます。

【応募資格】市内にお住まいで満20歳以上（平成29年4月1日現在）の方
【応募方法】次の必要事項をご記入の上、郵送・FAXまたは直接男女共同参画センターへ提出してください。

①住所 ②氏名（ふりがな）
③生年月日 ④性別
⑤電話番号 ⑥応募の理由
※様式は任意で、提出された個人情報、本目的以外に

国際交流員 (CIR) の迷言コーナー
アンニョン ハセヨ ハン グツ
안녕하세요. 한국
(こんにちは。韓国)
こんにちは、李在鎮です。

早いもので気がいたら今年度最後の月になりました。3月は一年を締めくくり、新しい一年のスタートラインに向けて準備をする月ですね。締めくくりといえば卒業式。今月は日韓の高校、それぞれの卒業式について紹介したいと思います。(雲南市の場合、地元の学校に通う幼稚園・保育園から20年近く同級生になることもあるのでしょうか。これはすごいですね。)

共通点と言えば、まずは涙。個人的な感想ですが、卒業式では日本の女子高生がみんな大声をあげて泣くイメージがあります。日本人はあまり感情を表に出さず、特に涙を見せないというイメージがあったので、わんわん泣いている姿はとても新鮮でした。別れの曲として有名な「蛍の光」が流れるのも同じです。でも、実は日韓では歌詞が全く違

います。韓国の場合は「♪長い間付き合ってきた幼馴染の友よ。お別れだなんてどういことなのか。本当に行かないといけなのか。どこへ行っても忘れない私たちの厚い情。再会の日のために歌を歌おう♪」と韓国人のストレート性が前面に出ていますよね。さて、違いと言えば日本では卒業式で「桜」をイメージした歌をよく歌うことです。ソウルにいたとき、日本の歌を覚えたくて森山直太郎さんの「さくら」を一生懸命練習しました。もしかして日本の桜には「再会」のイメージがあるのでしょうか。韓国の卒業式は2月の半ばということもあり、桜の歌は歌いません。また、韓国では卒業生が自分の制服を後輩に譲る習慣があります。直接譲ることもありますが、学校側が3年生から制服を寄付してもらい、バザー形式で1、2年生に販売するイベントもあります。リサイクルにもなりますし、大学や社会に出る前の気持ちの整理にもなります。日本の妻の実家で高校の制服を見たときは本当に驚きました。思い出として物を大切にしておくのも日本の文化の一つのようです。



▲制服の譲り場

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

は一切使用しません。

【選考方法】

提出された書類により、審査の上決定します。なお、選考結果は決定後本人宛に文書で通知します。

【応募期間】

3月1日（水）から3月15日（水）まで（郵送の場合は、当日消印有効）

【申し込み先】

雲南市男女共同参画センター
〒699-1334
雲南市木次町新市3
FAX 0854-42-1839

認知症初期集中支援チーム

地域包括支援センター

☎0854-40-1043

認知症の方やその疑いのある方、およびそのご家族の支援を充実するため、「認知症初期集中支援チーム（うんなん才レンジチーム）」を新設しました。

地域包括支援センターが相談を受け、必要に応じて医療系と介護系のスタッフが、認知症サポート医の助言を受けながら訪問等を行い、ご本人やご家族が安心して過ごしていただけるよう関係機関と連携しながら、受診や必要な

野焼き行為禁止

環境政策課

☎0854-40-1033

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第16条の2により野焼きは禁止されていますが、例外として、次の場合に限ってやむを得ず野焼きをすることが許されています。

① 国または地方公共団体がその施設の管理を行うために必要な廃棄物の焼却（例…

河川敷の草焼きなど）

② 震災、風水害、火災、凍霜害その他災害の予防、応急対策または復旧のために必要な廃棄物の焼却（例…災害廃棄物の処理、火災訓練など）

③ 風俗慣習上または宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却（例…どんど焼きなど）

④ 農業、林業または漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却（例…畔焼きなど）

⑤ たき火その他日常生活を営む上で通常行われる廃棄物の焼却であつて軽微なもの（例…落ち葉焼きなど）

これらに該当し、野焼きを

サービス利用に向けた初期支援を行います。

「家族が認知症かもしれない」「認知症への対応をどのようにしたらいい？」などお悩みのことがあれば、地域包括支援センターへ相談ください。

雲南市シルバー人材センター会員募集

健康福祉総務課

☎0854-40-1041

雲南市シルバー人材センターでは、会員の募集を行っています。

【会員の要件】

- おおむね60歳以上の健康で働く意欲のある方
- シルバー人材センターの主

3月の税金

国民健康保険料

（第9期）

後期高齢者医療保険料

（第9期）

納期限は

3月31日（金）

旨に理解賛同した方

- 入会説明を受け、入会申込書を出し、理事会で承認を受けた方

- 定められた会費を納入していただけの方（年会費2500円）

【配分金（就労金）】

働いた仕事量に応じて支払われます。

【入会説明会】

毎月1日、15日の2回（土日・祝日の場合は翌日）
10時から11時30分まで

【場所・問い合わせ先】

公益社団法人 雲南市シルバー人材センター本部
雲南市木次町新市3番地
☎0854-42-3642

平成29年度ごみの収集カレンダー

環境政策課

☎0854-40-1033

平成29年度の「ごみの収集カレンダー」を配布しています。

ご入用の方は、環境政策課または各総合センター市民福祉課へ問い合わせください。

い。

時間・場所は、市ホームページおよびケーブルテレビのデータ放送で確認できます。

また、飼い主の方へは別途ハガキによりご案内します。

地域	実施日
大東町	4月26、27、28日
加茂町	4月6日
木次町	4月19、20日
三刀屋町	4月12、13日
吉田町	4月21日
掛合町	4月14日

【持ってきていただくもの】

○登録が済んでいる場合

- ・ 1頭につき、予防注射料3千円（注射料金2400円、注射済票交付手数料600円）

○新規に登録する場合

- ・ 案内ハガキ
- ・ 1頭につき、料金6千円（1頭の登録料3千円、予防注射料3千円）

【その他】

- ・ 犬の咬傷事故は飼い主の責任です。必ず犬の管理ができる方がお連れください。
- ・ 犬の首輪や胴輪等が抜けないうよう、しっかりと装着し

ふるさと雲南のまちづくり

【問】政策推進課 ☎0854-40-1011

「ふるさと納税」による応援をお願いします

雲南市では、これまで（平成28年12月末現在）に延べ2,411人の皆さんから164,150,000円ものご寄附をいただき、不登校傾向にある子どもに対する体験活動や定住・Uターン事業（30歳の成人式）などの事業に活用させていただきました。

ふるさとへお帰りの皆さん、雲南市への思いをかたちに本制度の活用を、ぜひご検討ください。市民の皆さんにおかれましては、ふるさと雲南の未来へ向けて、お知り合いやご親戚の皆さんにPRいただきますようお願いいたします。また、昨年よりふるさと納税専門サイト「さとふる」より寄附の申し込みおよびクレジットカードによる納付の受け付けを行っています。

雲南市のふるさと納税

- ① 寄附金の使途が7つの政策から選べます。
- ② 寄附金額に応じた税金の控除が受けられます。
- ③ 寄附の都度お礼の品をお送りします。
- ④ クレジットカードで寄附をすることができます。

詳しい申込手続きは、市ホームページを確認ください。

また、「さとふる雲南市専用ページ」(https://www.satofull.jp/city-unnan-shimane/)でも行えます。

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155

チェリヴァホール開館25周年記念事業 宝くじ文化公演「オーケストラで歌う青春ポップスコンサート」



太田裕美さん 庄野真代さん 渡辺真知子さん

おたひろみさん、しょうのまよさん、わたなべまちこさんの3人のポップスシンガーとN響団友オーケストラ16人による、豪華ポップスコンサート！思い出がよみがえる名曲の数々を、迫力いっぱいのオーケストラサウンドをバックにご堪能ください。歌のあいまの仲良し3人組のおしゃべりもどうぞお楽しみに！

【出演】太田裕美さん、庄野真代さん、渡辺真知子さん、N響団友オーケストラ

【曲目】「木綿のハンカチーフ」、「飛んでイスタンブール」、「かもめが翔んだ日」他

【とき】5月27日（土）15:30 開場 16:00 開演

【ところ】木次経済文化会館チェリヴァホール（2階ホール）

【チケット発売日】4月9日（日）10:00（発売初日は1人4枚まで）

【入場料】全席指定・税込：2,000円（当日2,500円）

※この公演の入場料は、宝くじの助成により特別料金になっています。

※未就学児の同伴・入場はご遠慮ください。※前売入場券が完売した場合、当日券の販売はありません。



私たち、男女共同参画サポーターです！

～雲南市で男女共同参画を推進している力強い仲間“島根県男女共同参画サポーター”。このコーナーでは、その活動を8人のサポーターが自ら紹介していきます。～

Part.8 「育児は期間限定のプロジェクトX!!」(文：野々村一彦さん)

市役所に勤めている私は、平成25年11月の1ヵ月間、市職員では初めてとなる男性の育児休業を取得しました。その夏に三女が生まれ、当時4歳と2歳になる長女、二女の子育てにも専念したいと思い、短期間ではありましたが、熟慮の末決断しました。

平成28年4月には市役所で4人目となる男性の育児休業取得者が出ていますが、私が取得を決断した当時は前例がなく、半年以上前から取得の意思表示はしていましたが、周囲の理解を得ることはとても難しいものでした。ただ、実際の育児休業はとても充実していました。子どもとのコミュニケーションはもとより、パートナーとの良好な関係性が築けました。また、わが家は4世



▲小学生にオリジナル絵本の読み語りをする様子



▲著者がサポーター主催市民向けイベントに親子で参加する様子

代で暮らしていましたが、父親の役割は母親や祖父母の役割とはまた違うということを実感しました。

あっという間に過ぎてしまう育児期間です。ぜひ、一人でも多くの父親、母親に育児休業を取得してもらって、夫婦での子育てを楽しんでもらいたいです。

そのためには、職場や地域の価値観や考え方も変わっていかねばならないし、ダイバーシティ(多様性)への理解も進まなければならないと思います。自分の普段の取り組みが、その改革を推進する一助になればと思います。

日本一短い

感謝の手紙

vol.68

今回は大東町の方々の感謝の手紙です。

雲南市青少年健全育成協議会
(教育委員会社会教育課)
☎0854-40-1073

おかあさんへ
いつも、ごはんやせんたくなど生活のことにかんしゃしています。息子より

母へ
ふだん、わがままなほくにやさしくしゃしてくれてありがとう。これからもよろしく。息子より

先生へ
1年間、授業をしてくださってありがとうございました。すごくわかりやすかったです。生徒より

親へ
いつもおくりむかえなどをしてくれてありがとう。これからもいろいろなことを努力するのでよろしく！息子より

おばあちゃんへ
いつも勉強をみてくれてありがとう。まちがえているところがあつたときは教えてくれてありがとう。孫より

お母さんへ
まず、ほくを産んでくれてありがとう。そして、ほくのいろいろなわがままを聞いてくれてありがとう。息子より

くらしの消費生活窓

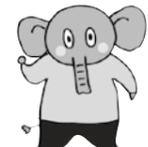
「お金が戻ってくるのでATMに行くように」は詐欺です！

事例 市役所から「4年分の医療費の還付金が2万円ほどある」と電話があった。「手続きは今日中だが、取引銀行はどこか」と聞かれたので答えると、銀行から電話をさせると言われて切れた。すぐに銀行から電話があり、家の近くのATMで待ち合わせることとなった。しかし、ATMに行くと「急用で行けない。これから電話で手続きを案内する」と言われ、指示通りにATMを操作した。その後すぐ通帳を見ると100万円近く引き出されていた。

アドバイス

- 高齢者を狙った還付金詐欺のトラブルが後を絶ちません。
- 「お金が戻ってくるので携帯電話を持ってATMへ行くように」と言われたら還付金詐欺です。行政や金融機関の職員が還付金等の受け取りのためにATMの操作を行うよう連絡をすることは絶対にありません。
- 「手続きは今日中」などとせかされても、慌てないことが大切です。周囲に相談するなど、冷静に対処しましょう。

問い合わせ 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123



島根県消費生活センターマスコットキャラクターたまさねないゾウくん

子育て世帯定住 宅地貸付け事業

☎0854-40-1065

定住人口の増加および地域活性化のために、子育て世帯に住宅地を25年間で償還し、期間満了後は無償譲渡します。

【対象住宅地】

- 下熊谷西住宅団地(木次町)5区画
- 吉田住宅団地(吉田町)2区画

【申請者の条件】

- 以下の条件にすべて該当する方が申請できます。
- ・ 自らが居住する住宅を建築し、定住する子育て世帯
- ・ 貸付地を借りてから2年以内に住宅を建築できる方
- ・ 年間所得が200万円以上ある方
- ・ 満20歳以上60歳未満の方

市営・県営住宅の入居者募集

☎0854-40-1065

◆市営住宅空家入居者

【募集期間】
3月6日(月)から3月13日(月)17時締切

【募集団地】
3月1日に雲南市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに掲載

子育て世帯とは・・・

夫婦の年齢若しくは夫婦いずれかの年齢が40歳未満である世帯または年齢が16歳未満のお子さんがいる世帯

◆島根県定住促進賃貸住宅(雲南管内)入居者

島根県定住促進賃貸住宅は随時募集を行っています。空き部屋等の詳細は、雲南住宅管理事務所へお問い合わせください。

【問い合わせ先】
雲南住宅管理事務所
8時30分から19時まで
(土・日・祝日は除く)
☎0854-477151

市営住宅空家入居者

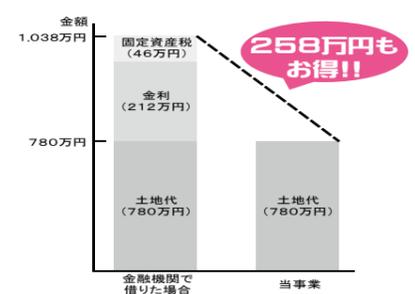
【募集期間】
随時募集

【募集団地】
島根県住宅供給公社ホームページをご覧ください。

【選考方法】
先着順により入居者を決定します。

【申し込み】
雲南住宅管理事務所に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等(住民票・所得課税証明書等)を確認のうえ、直接提出してください。

258万円もお得!!



金融機関で借りた場合
下熊谷西団地の㎡単価26,000円の土地を300㎡購入し、25年ローンを組んだ場合と当事業の比較
※金利は、年2.0%で計算しています。

◆県営住宅空家入居者

【募集期間】
随時募集

【募集団地】
島根県住宅供給公社ホームページをご覧ください。

【選考方法】
先着順により入居者を決定します。

【申し込み】
雲南住宅管理事務所に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等(住民票・所得課税証明書等)を確認のうえ、直接提出してください。

日本遺産「出雲國たたら風土記」

いづものくに ふどき

～鉄づくり千年が生んだ物語～

シリーズ
6



日本遺産

日本遺産で注目が集まる「たたら」

安来市・奥出雲町・雲南市の3市町で構成する鉄の道文化圏推進協議会では、日本遺産の認定を受け、パンフレットやウェブサイトの制作、首都圏でのイベント開催などを通じて、地域の魅力を発信し、来訪者の増加をめざしています。

また、日本遺産認定に加え、映画「たたら侍」の公開やJR西日本トワイライトエクスプレス「瑞風」(H29年6月運行開始)、平成30年の山陰デスティネーションキャンペーン(JRグループを挙げての誘客促進キャンペーン)など、たたらが注目を集める機会が次々とやってきます。

認定後は、国内メディアだけでなく海外メディアからの取材も増えており、たたらをはじめとした島根県の観光情報が発信される機会が増えています。

日本遺産に関する出前講座は、商工観光課(☎0854-40-1054)へお気軽にお問い合わせください。

シンボルマークとキャッチコピー

火の色 里の音 人つなぐ



鉄の道文化圏推進協議会では、情報発信する際に使用するシンボルマークとキャッチコピーを決定しました。シンボルマークは神代から続く鉄づくりを刀で表現し、たたら製鉄の炎とたたらによって生まれた棚田を組み合わせました。

キャッチコピーは、たたらの「火の色」と、千年以上も前からたたら製鉄によって育まれてきた風土(「里の音」と表現)が、人と自然をつなぎ、人と人をつなぎ、未来へつないでいくという思いを意図したものです。



外国人ライターによる取材(吉田町)



菅谷たたらを視察するメディア関係者

自衛隊幹部候補生・技術幹部候補生および予備自衛官補募集

【問】自衛隊島根地方協力本部 ☎0852-21-0015

自衛隊幹部候補生・技術幹部候補生

一般大学から進む幹部候補生コースです。ここでは、海上・航空自衛隊の飛行要員および海上の技術要員が含まれます。

採用と同時に陸・海・空曹長に任命され、幹部候補生として一定期間の教育を受けた後、大卒程度合格者は3等陸・海・空尉に昇任、院卒程度合格者は2等陸・海・空尉に昇任し、幹部自衛官となります。

幹部自衛官とは…

陸上・海上・航空各自衛官の階級は、2士から将まで、16階級に分かれています。このうち、3尉以上の8階級を「幹部自衛官」といいます。

幹部自衛官になるには、「幹部候補生」として、その養成機関である「幹部候補生学校」で必要な知識・技能を習得する必要があります。幹部候補生学校を卒業後、部隊に初級幹部として配属され、実践と教育を通じてさらなるスキルの向上に努めます。

幹部候補生に関する身分・待遇に関する概要は次のとおりです

【身分】特別職国家公務員

【初任給】大学卒 22万300円(平成28年2月1日現在・他諸手当有り)

大学院卒 24万1,400円(平成28年2月1日現在・他諸手当有り)

※待遇の面においても、自衛官は公安職国家公務員に準じた給与・福利厚生が保障されています。

【受付期間】3月1日(水)から5月5日(金)まで(締切日必着)

【応募資格】20歳以上26歳未満の方(20歳以上22歳未満の方は大卒(見込含)、修士課程修了者等(見込含)は28歳未満の方)

【採用試験】

第1次試験

筆記試験(飛行要員は筆記試験および操縦適性検査)

・筆記試験 5月13日(土) ・筆記式操縦適性検査 5月14日(日)(飛行要員希望者のみ)

第2次試験

小論文試験・口述試験・身体検査 6月13日(火)から6月16日(金)までのうち指定する日

【試験場所】

第1次試験 受付時に通知します。(筆記式操縦適性検査は松江地方合同庁舎)

第2次試験 別途通知します。

【第1次試験合格発表】6月2日(金)

【採用時期】平成30年3月下旬から4月上旬

予備自衛官補

自衛隊の役割の多様化等を受け、民間の優れた専門技能を有効に活用し得るよう予備自衛官制度へ公募制(予備自衛官補制度)を平成14年度に導入しました。これにより、自衛官としての勤務歴がない方々でも予備自衛官に任用されるチャンスが開けました。

【応募資格】

一般公募 18歳以上34歳未満の方(平成29年7月1日現在の年齢)

技能公募 18歳以上で、国家免許資格等を保有する技能に応じ、36歳から55歳未満の方(平成29年7月1日現在の年齢)

※その他にも資格要件がありますので、詳しくは問い合わせください。

【受付期限】一般公募・技能公募 4月7日(金)まで(締切日必着)

【採用試験】一般公募・技能公募 4月15日(土)から4月16日(日)までの間の指定された1日

【試験場所】一般公募 陸上自衛隊出雲駐屯地、技能公募 試験場は別途通知します。

【合格発表】一般公募・技能公募 5月19日(金)

新商品 特集

雲南市では、産業振興の一環として、市内における新商品開発の取り組みを「新商品開発および販路拡大事業補助金」によって支援しています。
本補助金を活用して開発された新商品を、市民の皆さんへ広くお知らせするため、順次紹介していきます。

有奥出雲葡萄園
リンゴ果実酒の
シードル



表 面 裏 面

商品紹介

ワイン造りの技術を活かし、雲南市近隣のリンゴを原料とした果実酒「シードル」を開発。シードルはビールよりもオシャレ、ワインよりも飲みやすいので、女性を中心に需要が高まっています。
爽やかな酸味とスッキリとしたのどごしで、さまざまな料理に合わせやすい一品です。

価 格 シードル (750ml) 1,944 円 (税込)

販 売 奥出雲葡萄園ゲストハウス・レストラン、国道54号沿線の道の駅等

問合せ先 有限会社 奥出雲葡萄園 ☎0854-42-3480

有限会社奥出雲葡萄園 [検索](#)

シリーズ 04

【問い合わせ】産業推進課 ☎0854-40-1052

農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します！

【問】農業委員会事務局 ☎0854-40-1092

農業委員会等に関する法律の改正に伴い、農業委員会の委員の選出方法がこれまでの公職選挙法に基づくものから、公募により市長が議会の同意を得て任命する方法に変わりました。また、新たに農地利用最適化推進委員が設置されることになり、併せて公募を行います。

市では7月20日から新たな体制が始まります。については、次のとおり農業委員、農地利用最適化推進委員を募集します。

【募集人数】農業委員：19人

農地利用最適化推進委員：37人（担当地区と人数は下表のとおり）

【任 期】平成29年7月20日～平成32年7月19日（3年）

【身 分】雲南市の特別職の非常勤職員

【報酬月額】一般農業委員 23,000円

農地利用最適化推進委員 16,200円

【主な業務】担い手への農地の集積や集約化の推進

耕作放棄地の発生防止・解消（農地パトロール、利用意向調査等）

農地転用、利用権設定など各種申請、届出の確認業務

農業者からの相談、農業者への助言指導等

農業委員は上記業務に加えて、総会における農地転用、権利移動などの議案審議や方針、意思の決定

【募集期間】3月1日（水）～3月31日（金）（必着）

※募集状況により延期することがあります。

【応募方法】団体からの推薦、個人からの推薦、自らの応募があります。

応募方法や募集の詳細は募集要項をご覧ください。

募集要項、推薦等応募用紙は農業委員会事務局、各総合センター自治振興課に置いてあるほか、市ホームページに掲載しています。

なお、応募状況は中間および最終状況を市ホームページで公表します。

雲南市ホームページ <http://www.city.unnan.shimane.jp/>

【提出先】添付書類を添えて郵送または各総合センター自治振興課、農業委員会事務局へ持参ください。

農地利用最適化推進委員の担当地区および募集人数

地区番号	町	地区の詳細	人数	地区番号	町	地区の詳細	人数	
1	大東町	大東、新庄、田中、清田、金成	2	13	木次町	山方、里方、下熊谷、木次	2	
2		飯田、養賀、山田、畑鶴、大東下分	2	14		東日登、新市、寺領、宇谷	2	
3		遠所、幡屋、前原、仁和寺	2	15		西日登、上熊谷、湯村、平田	2	
4		加茂町	西阿用、大ヶ谷、下佐世、上佐世	2	16	三刀屋町	古城、三刀屋、下熊谷、高窪、伊萱、給下	3
5			川井、東阿用、岡村、下阿用	1	17		乙加宮、殿河内、根波別所、里坊、坂本（坂本森谷を除く）	2
6			山王寺、薦沢、須賀、北村、中湯石、南村、小河内、刈畑	2	18		多久和、上熊谷、粟谷、神代、須所、六重、中野、坂本（坂本森谷）	2
7	上久野、下久野、塩田、篠淵		2	19	吉田町	吉田、民谷	2	
8	立原、近松、大西、南加茂		1	20		曾木、上山、深野、川手	1	
9	東谷、猪尾、岩倉、畑		1	21		掛合	1	
10	砂子原、新宮、加茂中	1	22	多根、松笠		1		
11	三代、神原、下神原、宇治	1	23	波多、入間、穴見		1		
12		大竹、延野、大崎原	1					

【応募書類提出先および問い合わせ先】

〒699-1392 雲南市木次町里方521番地1 雲南市農業委員会事務局

☎0854-40-1092/FAX 0854-40-1019



毎月第3日曜日は
うんなん家庭の日
雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!
3月は19日
社会教育課 ☎0854-40-1073

臨時福祉給付金 (経済対策分)
健康福祉総務課
☎0854-40-1041

平成26年4月の消費税率の引上げによる影響を緩和し、所得の少ない方を支援するとともに、経済対策の一環として、社会全体の所得の底上げに寄与するため、臨時福祉給付金（経済対策分）を支給します。

【支給対象者】
次の全てに当てはまる方
○平成28年1月1日に雲南市に住居がある方
○平成28年度の市民税（均等割）が課税されていない方
○課税されている方に扶養されていない方
○生活保護の受給者でない方

※平成28年度の臨時福祉給付金（一人当たり3000円の支給）の支給対象となつた方です。

【支給額】
1人につき1万5千円

【申請手続】
3月中旬頃、対象と思われる方に申請書類を直接郵送します。必要書類を添え、同封の返信用封筒により郵送いただくか、各総合センター市民福祉課または健康福祉総務課へ提出してください。

【申請受付期間】
3月13日（月）から6月13日（火）まで

軽自動車・原付等の異動手続きはお早めに
税務課
☎0854-40-1034

軽自動車税は、毎年4月1日現在で軽自動車・原付等を所有している方に課税されます。軽自動車、原動機付自転車等を処分したり、譲渡したりしたとき、その手続きをしないまま4月1日を経過した場合、前年度に引き続き平成29年度の軽自動車税が課税されますので、3月中の手続きをおすすめします。なお、所有

3月 子育て支援センターなどのスケジュール

大東 教室・相談			
大東子育て支援センター	子育て教室「みんな元気でね・お別れ会」(あおぞら保育園) 1日(火) 9:30~11:30	子育て相談 10日(金)、24日(金) 10:00~17:00	赤ちゃん教室「みんな大きくなったね・離乳食教室」(あおぞら保育園) 15日(火) 9:30~11:30
福祉センターおおぎ	子育て相談 21日(火) 9:30~11:00	劇団風の子公演「ぼらりっせ」(あおぞら保育園 ホール) 8日(火) 10:00開演	
子育てサロン			
木馬(おおぎ)	毎週火・木曜日 9:30~15:30		
よちよち(旧久野幼稚園)	4日(土) 9:30~11:30		
ぽかぽかひろば(幡屋交流センター)	6日(月) 9:30~11:30		
ぽっぽ(佐世交流センター)	9日(木) 9:30~11:30		
うしお(海潮交流センター)	10日(金) 9:30~11:30		
地域サークル			
幡屋(幡屋交流センター)	13日(月) 9:30~11:30		
佐世(佐世交流センター)	16日(木) 9:30~11:30		
大東(木馬)	17日(金) 9:30~11:30		
保育園開放日			
大東保育園	毎週水曜日	試食の予約:前日16:00まで	
かもめ保育園	毎週金曜日	試食の予約:前日16:00まで	
あおぞら保育園	毎日	試食は金曜のみ	試食の予約:当日9:00まで
その他			
おおざつこサークル(大東健康福祉センター)	「ひなまつり会」 2日(火) 9:30~11:30		
問い合わせ先	大東保育園 ☎43-6132	かもめ保育園 ☎43-5028	あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500
	地域福祉センターおおぎ ☎43-5610		

加茂 支援センター			
加茂子育て支援センター	たんぼひろば(ひなまつり会) 1日(火) 10:00~(1時間程度)	お茶会 3日(金) 10:00~(1時間程度)	たんぼひろば(おおきくたの会) 15日(火) 10:00~(1時間程度)
教室・相談	もくもく教室(5~6ヵ月児対象離乳食教室) 2日(火) 10:00~(※要予約)	離乳食もくもく教室(7~8ヵ月児対象離乳食教室) 9日(木) 10:00~(※要予約)	離乳食もくもく教室(9~11ヵ月児対象離乳食教室) 16日(木) 10:00~(※要予約)
加茂子育て支援センター	育児相談 13日(月) 9:30~11:30	たまごクラブ(妊婦さんサロン) 22日(火) 10:00~(※要予約)	アレルギー対応食教室 23日(水) 10:00~(※要予約)
子育てサロン			
加茂交流センター	ぶちつくしっ子広場 24日(金) 10:00~11:30		
保育園開放日			
たちばら保育園	月曜日~金曜日(平日) 10:00~(1時間程度)		
問い合わせ先	加茂子育て支援センター ☎49-8355	加茂交流センター ☎49-8380	たちばら保育園 ☎49-8122

木次 支援センター			
木次子育て支援センター	ひなまつり誕生会(誕生児、一般参加者要予約) 1日(火) 10:00~	ミュージックケア(年齢不問) 10日(金) 10:00~(※要予約)	
出前保育	西日登交流センター 8日(火) 10:00~		
教室・相談	ベビーマッサージとママの軽運動(3~7ヵ月) 7日(火) 9:30~(※要予約)	離乳食教室(5~8ヵ月) 15日(火) 10:00~11:00(※要予約)	ベビーマッサージ(3~7ヵ月) 21日(火) 10:00~(※要予約)
木次子育て支援センター	育児相談、妊婦サロン 24日(金) 9:30~11:00受付		
問い合わせ先	木次子育て支援センター ☎42-2030		

三刀屋 支援センター			
三刀屋子育て支援センター	育児相談 6日(月) 9:30~11:00受付	ベビーマッサージ 2日(火) 10:00~11:00(8ヵ月児まで、要予約)	おはなし会 16日(木) 10:00~10:30
問い合わせ先	三刀屋子育て支援センター ☎45-9500		

吉田 保育所開放日			
吉田保育所	16日(木) 9:30~11:30		
田井保育所	8日(火) 9:30~11:30		
社協子育てサロン(あいあいクラブ)			
吉田健康福祉センター	お楽しみ会(お寿司づくり) 15日(火) 9:30~11:30		
問い合わせ先	吉田保育所 ☎74-0330	田井保育所 ☎75-0201	雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078

掛合 保育園開放日			
夢の子園	保育園開放日 8日(火)、15日(火) 9:00~11:00		
支援センター(分室:掛合体育館)			
分室	子育て相談日 1日(火) 9:30~11:00	お話の日 10日(金) 10:30~11:00	ひな祭り誕生会 3日(金) (要予約) 9:30~11:00
好老センター	お別れパーティー 16日(木) (要予約) 9:00~11:00		
問い合わせ先	かけや夢の子園 ☎62-9900	掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713	

図書館だより

市立図書室の利用案内	
三刀屋図書室「うちの本箱」(永井隆記念館内)	電話:0854-45-2239 開館時間:9:00~17:00 休館日:毎週月曜日(※20日は開館)、21日(火) おはなし会:4日(土) 10:00~ 7日(火)、14日(火) 15:30~ 三刀屋子育て支援センター 28日(火) 10:00~
吉田図書室(吉田交流センター内)	電話:0854-74-0219 開館時間:9:00~17:00 休館日:毎週日曜日、祝日
掛合図書センター「陽だまり館」(掛合交流センター内)	電話:0854-62-0189 開館時間:9:00~17:00 休館日:毎週日曜日、祝日

雲南市図書システムの保守作業に伴う臨時休館について
市立図書館(木次・大東・加茂)全館は、図書システム保守作業を行うため下記の日程で臨時休館します。
臨時休館:17日(金)~20日(月・祝)
大変ご不便をおかけしますが、ご協力の程よろしく申し上げます。

木次図書館 ☎0854-42-1021	
3月の休館日	毎週月曜日、月末整理休館:31日(金)、特別整理休館:13日(月)~22日(水) [上記の臨時休館日を含む]
イベント案内	☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~(16日は休み)

大東図書館 ☎0854-43-6131	
3月の休館日	毎週金曜日、20日(月・祝)、上記の臨時休館日
イベント案内	☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30~(20日は休み) (わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)

加茂図書館 ☎0854-49-8739	
3月の休館日	毎週木曜日、20日(月・祝)、月末整理休館:31日(金)、上記の臨時休館日
イベント案内	☆絵本のひろば 14日(火) 10:30~ 乳幼児と保護者の方が気軽に図書館や本を楽しんでいただく時間です。

新着の本(抄)
▼芦沢 央 「雨利終活写真館」 ▼安部龍太郎「家康1」 ▼大飼六岐「蝶結び」
▼沖方 丁「十二人の死にたい子どもたち」 ▼垣根涼介「室町無頼」 ▼今野 敏「継続捜査ゼミ」 ▼桜庭一樹「GOSICK GREEN」 ▼須賀しのぶ「また、桜の国で」 ▼宮部みゆき「三鬼 三島屋変調百物語四之続」 ▼佐伯泰英「声なき蟬」 ▼湊 かなえ「山猫珈琲 上巻」 ▼藤原智美「スマホ断食」 ▼ムーギーキム「最強の働き方」 ▼大橋泰夫「出雲国誕生」 ▼中沢孝夫「世界を動かす地域産業の底力」 ▼若林美佳 監修「すぐに役立つ困ったときに読む入門図解 親の病氣・入院・介護手続きサポートマニュアル」 ▼渡辺 守 監修「潰瘍性大腸炎・クローン病がよくわかる本」 ▼佐々木さゆり「本当は怖いデスクワーク」 ▼石田純子 監修「おしゃれのちから」 ▼大庭英子「事前準備ナシ! 帰ってから30分で作れる晩ごはん献立」 ▼NHKスペシャル取材班「ママたちが非常事態!?」 ▼大内信一「百姓が書いた有機・無農薬栽培ガイド」 ▼大野瑞絵「ハリネズミ完全飼育」 ▼田中淳夫「森は怪しいワンダーランド」 ▼浅野秀剛 監修「歌麿決定版」 ▼田部井淳子「再発! それでもわたしは山に登る」 ▼福呂 淳 監修「弓道基本と上達法」 ▼井島 章 監修「剣道基本と戦術」

車種	問い合わせ先
原動機付自転車(125cc以下)・小型特殊自動車	税務課または各総合センター市民福祉課
軽二輪(126cc~250cc)	島根県軽自動車協会(松江市馬潟町) ☎0852-37-0046
二輪小型自動車(251cc以上)	中国運輸局島根運輸支局(松江市馬潟町) ☎050-5540-2071
軽三輪・四輪自動車	軽自動車検査協会(松江市馬潟町) ☎050-3816-3083(コールセンター)



▲総合教育会議の様子

第2回総合教育会議
教育総務課 ☎0854-40-1071
平成28年度第2回総合教育会議を市長および教育長、教育委員が参加し、2月2日(木)に市役所で開催しました。
今回は「雲南市特別支援教育の取り組みについて」をテーマに全ての子どもたちがチャレンジできる雲南市の教育をめざし、障がいのある子どもたちの自立や社会参加に向けた取り組みを支援するため、現状や課題について共通理解を進め、今後の展望について意見交換を行いました。

みんなで一緒に雲南市桜まつりを盛り上げよう!!

4月1日(土)~2日(日)に「幸運なんです。雲南です。」体感フェア@雲南市さくらまつり2017が開催されます。直前の会場準備やロングテーブルでお馴染みの雲南食堂でのお手伝い、会場案内などのスタッフとして大学生や地域の方々との協力しながらサポートをしてくれる中高生のボランティアを募集します。島根大学や早稲田大学などの学生も多数参加してくれます。将来を考えるよい刺激にもなると思いますので、ぜひ一緒にまつりを盛り上げましょう。興味のある方は、3月15日(水)までに下記へ連絡ください。



中高生ボランティア大募集

- 事前準備ボランティア 3月30日(木)、31日(金) 9:00~16:00
 - 当日ボランティア 4月1日(土)、2日(日) 9:00~16:00
- ※各学校を通じて配布したボランティア申込書を直接学校に提出いただいても構いません。

【問い合わせ先】「幸運なんです。雲南です。」体感フェア実行委員会事務局(政策推進課内)
☎0854-40-1011



また、桜まつりには若者カイギで考えたアイディアを実践する中高生チームも参加します。

- Project 1 うなん商品PR販売
- Project 2 医療ツアー
- Project 3 まち歩きツアー
- Project 4 フリーペーパーづくり



【問】政策推進課 ☎0854-40-1011

広告枠

市では、新たな収入確保対策として、有料広告を掲載しています。掲載されている広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。広告内容は市が推奨するものではありません。

3月の議会

【問】 議会事務局 ☎40-1004

◆雲南市議会3月定例会			
本会議（開会・施政方針表明・議案上程・説明）	1日(水)	9:30～	議 場
本会議（議案質疑）	2日(木)	9:30～	
本会議（代表質問）	3日(金)	9:30～	
本会議（一般質問）	6日(月)～9日(木)	9:30～	
予算審査特別委員会	9日(木)	本会議終了後	全員協議会室
産業建設常任委員会	10日(金)・13日(月)	9:30～	
教育民生常任委員会	14日(火)・15日(水)	9:30～	
総務常任委員会	16日(木)・17日(金)	9:30～	
予算審査特別委員会	22日(水)	9:30～	
本会議（委員長報告・討論・採決・閉会）	23日(木)	13:30～	

※日程は変更する場合があります。



3月の健診・教室など

【問】 健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談			
掛合子育て支援センター	1日(水)	9:30～	
三刀屋子育て支援センター	6日(月)		
加茂子育て支援センター	13日(月)		
地域福祉センターおおぎ	21日(火)		
木次子育て支援センター	24日(金)		
◆妊婦サロン			
木次子育て支援センター	24日(金)	10:00～	
◆離乳食教室			
木次健康福祉センター	7日(火)	9:30～	

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	23日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	9日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	8日(水)	13:00～(3歳児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	2日(木)	13:00～(1歳6ヵ月児)

◆断酒会		
吉田ふるさとセンター	2日(木)	19:00～21:00
加茂健康福祉センター	6日(月)	18:30～20:30
大東地域交流センター	14日(火)	19:00～21:00
掛合まめなかセンター	15日(水)	
下熊谷交流センター	20日(月)	
三刀屋健康福祉センター	29日(水)	

◆その他相談			
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	2日(木)	10:00～15:00
【問】 地域包括支援センター	☎40-1043		
こころの健康&もの忘れ相談		8日(水)	13:00～15:00
【問】 雲南保健所	☎42-9642		
就業相談会(移動ナースバンク)	ハローワーク雲南	8日(水)	13:00～16:00
【問】 雲南公共職業安定所	☎42-0751		
ひとり親家庭法律相談	いきいきプラザしまね	8日(水)	13:30～15:30 (要予約)
【問】 一般財団法人島根県母子寡婦福祉連合会	☎0852-32-5920		
雲南サロン「陽だまり」		9日(木) 23日(木)	10:00～15:00
【問】 雲南保健所	☎42-9638		
交通事故巡回相談	出雲市役所	16日(木)	9:00～15:00
【問】 交通事故相談所	☎0852-22-5102		
難病サロン「ひまわり」		17日(金)	13:00～15:00
【問】 雲南保健所	☎42-9638		
こころのサロン「つくし」		24日(金)	10:00～15:00
【問】 雲南保健所	☎42-9642		
アルコールによる困りごと相談		27日(月)	13:00～15:00
【問】 雲南保健所	☎42-9642		

献血 【問】 市民生活課 ☎40-1031

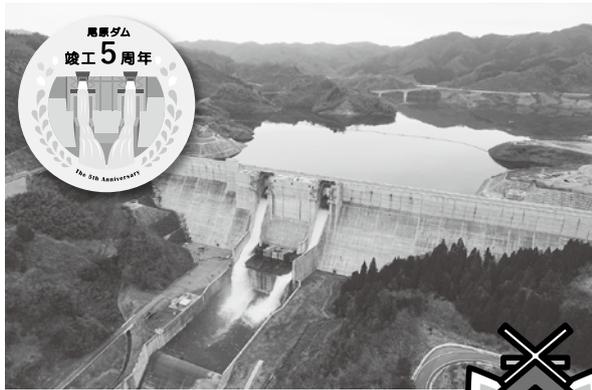
大東町		
大東総合センター		9:30～11:30
Aコープ大東店	3月29日(水)	13:00～14:30
雲南市立病院		15:30～17:00

◎今月の表紙
～雲南市創作市民演劇第7弾
【異伝ヤマタノオロチ】～
脚本・演出 亀尾佳宏さん
特別出演 西藤将人さん(劇団ハタチ族)
3月18日(土)、19日(日)に木次経済文化会館チェリヴァホールで公演される「異伝ヤマタノオロチ」。市内外から集まった5歳から70歳代まで、総勢約70人で日夜稽古に励んでおられます。

【問】 うんなん暮らし推進課 ☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談			
結婚相談サロン	雲南市役所 3F 相談室	1、8、15、22、29日(水)	10:00～15:00
	Aコープきすき店2F	25日(土)	10:00～13:00

※内容、場所、日時の順に記載。市外局番は記載のないものはいずれも0854です。



しまねっこも
やってくるにや!



島根県観光キャラクター
「しまねっこ」
島観連許諾第4182号

クレスト放流イベントinさくらおろち湖

とき 3月4日(土) 10:00～15:00

ところ 国土交通省尾原ダム管理支所周辺

年に1度のダム点検放流が11時と13時30分からの2回(各50分程度)予定しています。メイン会場となる尾原ダム管理支所前広場では、地域のグルメを中心とした多くの出店者による飲食や特産品などの販売コーナーを設置します。ランバイク体験会(10:00～、12:30～)やダムカレー(限定200食、11:00～)、記念カード(先着500人)もあります。

【問】国土交通省尾原ダム管理支所

☎0854-48-0780



いまふくゆう

今福優 和太鼓&石見神楽 雲南公演

とき 3月12日(日) 13:30開場、14:00開演

ところ 加茂文化ホール ラメール (大ホール)

入場料 【全席指定・前売】一般1,500円、高校生以下1,000円(当日各500円増)

※未就学児入場無料(ただし、座席が必要な場合は有料)

心を揺さぶる情熱の和太鼓の打ち手、今福優の雲南初ホール公演。道川神楽社中(益田市匹見町)との共演も見所です。

【問】ラメール ☎0854-49-8500

チェリヴァホール開館25周年記念事業

春の pantomime・シアター 2 days

とき シルヴプレ『みちくさんぼ出雲路編』

4月1日(土) 17:30開場、18:00開演

ふくろうじ『漂流記』

4月2日(日) 13:30開場、14:00開演

ところ 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)

入場料 【全席自由・前売】2 daysセット券2,000円(前売のみ)、一般1,500円、高校生以下500円(当日各500円増)

チェリヴァホール開館25周年記念事業第1弾!雲南市出身のクラウン・ふくろうじと話題のpantomimeユニット・シルヴプレが桜の時期にチェリヴァにやってくる!子どもから大人まで楽しめる夢のステージをどうぞお楽しみに♪



▲パantomimeユニット・シルヴプレ



▲クラウン・ふくろうじ

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155

●市報うんなん No.148 2017年3月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町里方521-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

☎ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人口 39,934人 (-39人)

男性 19,164人 (-21人)

女性 20,770人 (-18人)

世帯数 13,901世帯 (+9世帯)

平成29年2月1日現在(先月比)